箕輪町総合福祉計画 高齢者福祉部会

高齢者福祉計画 介護保険事業計画について

令和5年4月27日(木)

箕輪町の人口推計と高齢者率の見込み

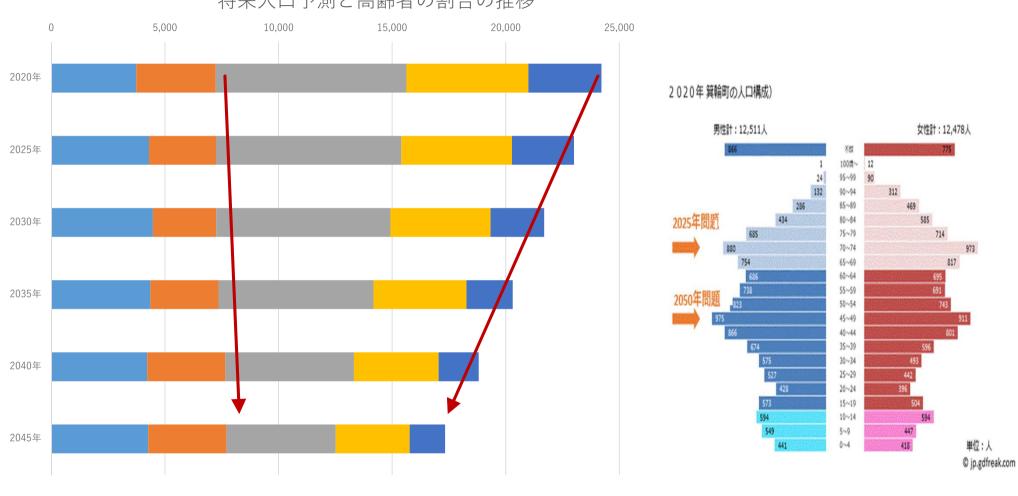
			2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
人口()		(人)	26,276	26,214	25,241	24,216	23,008	21,694	20,308	18,810	17,330
	15歳未満	(人)	3,910	3,815	3,591	3,218	2,734	2,364	2,036	1,766	1,559
	15歳~40歳未満	(人)	8,503	7,790	6,305	5,370	4,871	4,404	4,094	3,725	3,254
	40歳~65歳未満	(人)	8,490	8,433	8,354	8,395	8,156	7,667	6,823	5,661	4,813
	65歳~75歳未満	(人)	2,700	2,962	3,497	3,494	2,949	2,787	2,996	3,438	3,440
	75歳以上	(人)	2,673	3,214	3,394	3,739	4,298	4,472	4,359	4,220	4,264
	生産年齢人口	(人)	16,993	16,223	14,659	13,765	13,027	12,071	10,917	9,386	8,067
	高齢者人口	(人)	5,373	6,176	6,891	7,233	7,247	7,259	7,355	7,658	7,704
生産年齢人口割合 (%)		(%)	64.7	61.9	58.1	56.8	56.6	55.6	53.8	49.9	46.5
高齢化率 (%)		20.4	23.6	27.3	29.9	31.5	33.5	36.2	40.7	44.5	
高齢化率(長野県) (%)		23.8	26.4	29.8	32.4	33.9	35.4	37.3	40.0	41.7	
高齢化率(全国) (%)		20.1	22.8	26.3	28.9	30.0	31.2	32.8	35.3	36.8	

(出典) 2000年~2015年まで:総務省「国勢調査」

2020年以降:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

今後20年、箕輪町の総人口は5年ごと約1,400人減少するが 高齢者数は微増を続ける





- ■後期高齢者人口(75歳以上)
- 生産年齢人口2(40~64歳)
- ■年少人口(0~14歳)

- ■高齢者人口(65~74歳)
- 生産年齢人口1(15~39歳)

現役世代(20~64歳)の減少に対して、 高齢者数(65歳以上)は減らず、支援・介護が必要な方の割合が増加し、 特にここから10年間は、急速に現役世代の支え手が不足するタイミング

箕輪町の要介護 (要支援) 者1人を支える現役世代 (20~64歳) 人



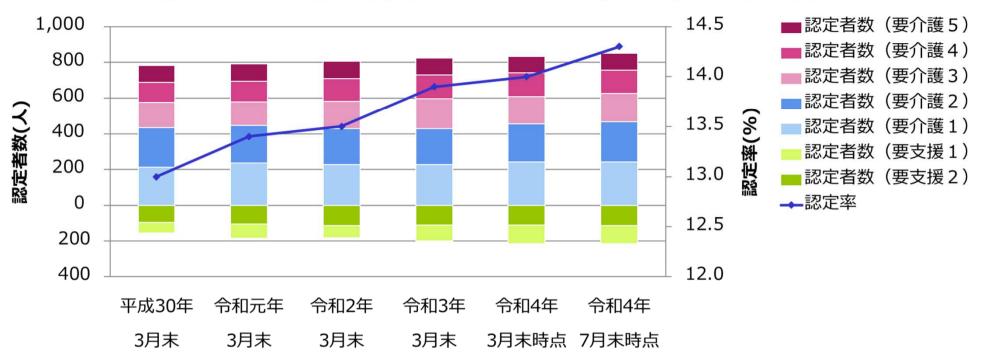
→ 65歳以上人口にしめる要介護(要支援)者の割合(右軸)

© jp.gdfreak.com

箕輪町では、65歳以上の人口にしめる<u>要介護(要支援)者と認定される割合</u>が、今後、後期高齢化が進むとともに上昇し、<u>2035年には16.3%(約6人中1人の割合)</u>となりピークを迎えます。

一方、<u>要介護(要支援)認定者を主に支える20歳~64歳の現役世代の人数は</u>、1人の要介護(要支援)認定者に対し、2022年の19.4人から2045年には6.8人と6割ほど減少することが予測されます。

箕輪町の要介護(要支援)認定者数、要介護(要支援)認定率の推移



(出典) 平成26年度から令和2年度: 厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和3年度: 「介護保険事業状況報告(3月月報)」、令和4年度: 直近の「介護保険事業状況報告(月報)」

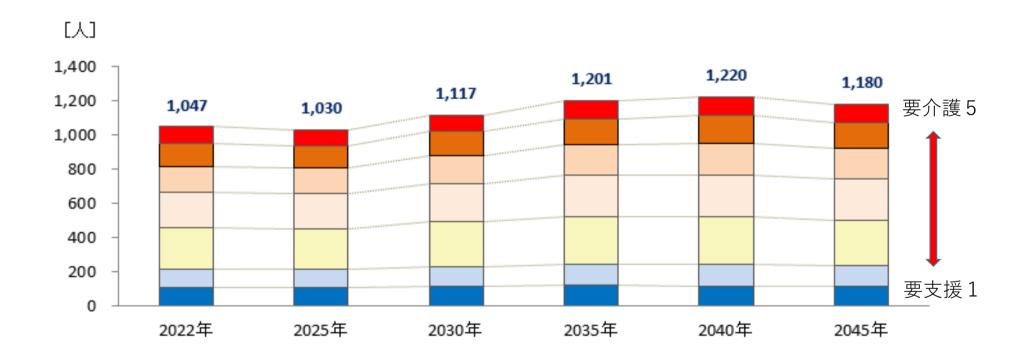
			平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和4年
			3月末	3月末	3月末	3月末	3月末時点	7月末時点
認定者数(人)		937	977	989	1,023	1,046	1,065	
	要支援 1	(人)	61	82	68	88	101	101
	要支援 2	(人)	94	103	113	110	111	112
	要介護 1	(人)	213	236	226	226	241	241
	要介護 2	(人)	222	209	203	202	213	226
	要介護3	(人)	142	133	152	169	154	158
	要介護4	(人)	111	117	127	134	133	132
	要介護 5	(人)	94	97	100	94	93	95
認定率		(%)	13.0	13.4	13.5	13.9	14.0	14.3
認定率(長野県)	(%)	17.1	17.1	17.2	17.2	17.1	17.3
認定率(全国)	(%)	18.0	18.3	18.4	18.7	18.9	19.0

【認定率上昇要因】

- ①後期高齢者数の増加
- ②高齢者数増加率の鈍化

(65歳人口:250人) (73歳人口:420人) 要介護・支援者の数は、1,000~1,200人程度(高齢者人口の14-16%)で、 今後20年以上推移することが見込まれる。

箕輪町の要介護(要支援)者数の将来推計



出所:実績値は「介護事業状況報告月報」(厚生労働省,2022年1月)。推計値は「全国又は都道府県の男女・年齢階層別要介護度別平均認定率を当域内人口構成に当てはめてGD Freakが算出。 © jp.gdfreak.com

箕輪町が目指す計画の将来像

【基本目標】

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる体制づくり

具体的には高齢者が

「生きがいを持って暮らせる |

「身近な地域で元気に暮らせる」

「認知症になっても安心して暮らせる

「地域で支えあって暮らせる」 姿をつくること



その手段として、

高齢者を地域で支える<u>地域包括ケアシステム</u>を 中心とした介護保険事業等の施策の展開

地域で支える高齢者の暮らし

- 5. 家族介護支援
- 6. 介護人材の養成・確保

- 7. 高齢者の住まいの確保
- 8. 安全・安心な暮らしの確保
- 9. 生活支援サービスの充実

介護が必要になったら…

介護



在宅サービス 施設サービス

病気になったら・

医 療

3. 医療と介護の連携

日常の医療:

相談業務や

サービスの

コーディネー

トを行いま

す。

- ·かかりつけ医、
- 歯科医療、薬局

通院•入院

通所•入所



認知症サポーター オレンジカフェ すまいるサポート事業 成年後見制度など

認知症の人にやさしい地域づくり

いつまでも元気に暮らすために・・・ 生活支援•介護予防

2. 地域や民間の力を活用 した生活支援と見守り

1. 地域における 介護予防の取組み

> 地域の公民館活動、 いきいき百歳体操、 ふれあいサロンなど

・地域包括支援センタ

ケアマネジャー







老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO

2. 暮らしを支える 地域の支えあい

地区の支え合い活動、 ボランティアなど



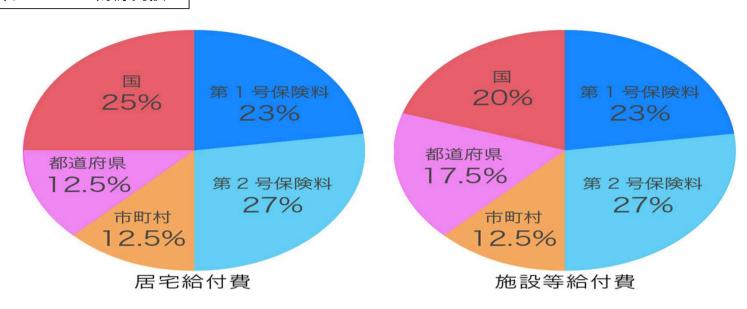
今後必要となる事業量とサービス給付の見通しに基づく 介護保険料の見直し

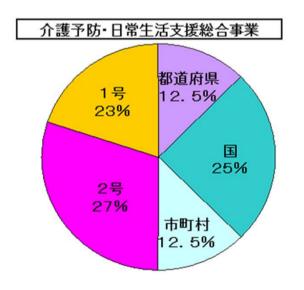
第7期	第8期保険料基準額	第9期		
月 5,000円	月 5,000円	(今回検討)		
平成30~令和2年度	令和3~5年度	令和6~8年度		

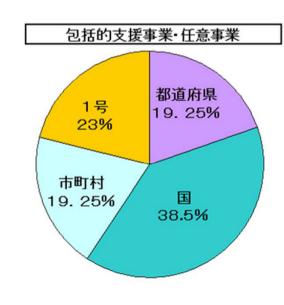
	(円)						
	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度 (4/25現在)	R3/H29
歳入総額	1,952,129,637	1,940,360,527	1,961,368,334	2,026,752,762	2,102,485,837	1,803,812,641	107.70%
保険料	451,284,907	458,015,552	457,133,955	452,061,083	454,320,210	457,271,010	100.67%
歳出総額	1,915,081,444	1,903,412,912	1,918,070,709	1,984,653,346	2,078,057,635	2,034,475,505	108.51%
給付費	1,687,759,731	1,726,063,035	1,737,524,468	1,796,542,422	1,872,360,779	1,870,675,824	110.94%
基金積立額	85,389,000	20,395,000	21,801,000	33,498,000	31,342,000	5,710	36.70%
次年度への繰越金	37,048,193	36,947,615	43,297,625	42,099,416	24,428,202		65.94%

◆◇ 介護保険の財源構成 ◇◆

介護保険サービスの財源内訳







○第1号被保険者…65歳以上の方

○第2号被保険者···40歳以上65歳未満 で医療保険加入の方